

2012年度 滞日外国人ソーシャルワーク研修

研修のねらい

複雑な生活課題を抱えながら地域で暮らす滞日外国人の方々に対して、ソーシャルワーカーはどのような支援ができるのか、本研修では多文化共生をキーワードに滞日外国人支援の視点とあり方を学び、今、ソーシャルワーカーに求められているものは何かを明らかにします。

1. 日時 2013年1月12日(土) 12:30 ~ 1月13日(日) 16:30
 2. 会場 日本女子大学 目白キャンパス 八十年館 851教室、百年館 206教室、他
 〒112-8681 東京都文京区目白台2丁目8番1号 (JR目白駅よりバス5分、もしくは徒歩15分、
 東京メトロ副都心線「雑司が谷」駅より徒歩8分、東京メトロ有楽町線「護国寺」駅より徒歩10分)

3. プログラム(予定)

◆1月12日(土) 受付開始12:15、終了18:30

◆1月13日(日) 受付開始9:00、終了16:30

12:25~ 12:30	主催者挨拶・オリエンテーション	9:15~ 12:00	【演習】(1)~(4)のテーマ別に、事例を通して、福祉的支援のあり方について検討します。
12:30~ 14:00	多文化ソーシャルワークの必要性(仮) 講師:木村 真理子 氏 (日本女子大学 教授)		(1)医療分野 (医療機関における滞日外国人支援等) コーディネーター:坪田 由紀子 氏、森 恭子 氏
	休憩(5分)		(2)婦人保護分野 (外国籍DV被害者への支援等) コーディネーター:坂間 治子氏、平田 美智子氏
14:05~ 15:35	講義①「在留資格の基礎知識」 講師:原口 美佐代 氏 (公財)アジア福祉教育財団 難民事業本部関西支部 難民相談員)		(3)教育・児童分野 (外国人児童生徒等への対応、 難民家庭の子ども支援等) コーディネーター:南野 奈津子氏、原口 美佐代氏
	休憩(10分)		(4)高齢者分野 (外国人高齢者の課題と必要な支援等) コーディネーター:富田 明裕氏、大島 了氏
15:45~ 17:15	講義②「外国人に適用される社会保障、 福祉サービスの現状」 講師:南野 奈津子 氏 (貞静学園短期大学 専任講師)	12:00~ 13:00	昼食・休憩
	休憩(10分)	13:00~ 13:55	全体会 ・各分科会の報告
17:25~ 18:25	「難民支援の実際と課題—当事者に聞く」 講師:櫻井 美香氏((特活)難民支援協会)、 当事者の方(予定)		休憩(5分)
18:25 18:30	事務連絡	14:00 ~15:00	「地域とのネットワークづくり」 講師:ローズマリー・サルビオ氏 進行:坪田 由紀子氏
18:30	1日目終了		休憩(10分)
※生涯研修制度の単位では、旧制度では「共通研修課程10単位」、 新制度では「認定社会福祉士制度の認証を受けていない研修の 11時間分」となります。		15:10 ~16:10	「多文化ソーシャルワークと基本ニーズ、価値観、差別」 講師:秋山 智久氏(東京福祉大学 教授)
		16:10 ~16:30	「職能団体と多文化ソーシャルワーク」 講師:平田 美智子氏(和泉短期大学 准教授)
		16:30	2日目終了、閉会

4. 受講要件 滞日外国人支援に関わっている方、もしくは関心のある方
 5. 定員 100名
 6. 受講費 会員:15,000円 非会員:18,000円 (テキスト代含まず)
 ※テキストは「滞日外国人支援の実践事例から学ぶ 多文化ソーシャルワーク」社団法人日本社会福祉士会編集、中央法規出版
 を用います。一般書店の他、受講決定後にお送りするテキスト購入用紙で中央法規出版(株)に申し込み、購入が可能です。
 7. 懇親会 参加費:5,000円 (予定) ※参加人数により開催しない場合があります。
 8. 昼食・宿泊 各自手配をお願いします。
 9. 申込期間 11月26日(月) ※申込者が少数の場合には研修を開催しないこともありますのでご了承ください。
 10. 主催 社団法人日本社会福祉士会 国際・滞日外国人支援委員会

※演習について

演習はテーマ別に4つの教室に分かれて行います。申込書に第1希望、第2希望をチェックしてください。
 申し込みの状況によっては、ご希望にそえない場合がありますのであらかじめご了承ください。

2012年度 滞日外国人ソーシャルワーク研修 受講申込書

下記の通り申し込みます。

(ふりがな) 1. 申込者氏名 (性別)	(ふりがな) 氏名 (男・女)		
2. 勤務先名称			
3. 連絡先 (住所) ※昼間連絡がとれるところをご記入下さい。	(<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先)		
	住所：〒		
	勤務先名 (連絡先が勤務先の場合のみ)		
	TEL : _____ FAX : _____		
	E-mail アドレス (ある場合のみ)		
4. 会員番号・所属都道府県士会名 <small>※都道府県士会会員/非会員どちらかに ○をつけ、各欄にご記入ください</small>	都道府県士会会員	_____	会員番号(_____)都道府県士会名(_____)
	非会員	_____	所属職能団体(ある場合のみ):(_____)
5. 受講者名簿への掲載の可否	1. 可 2. 否		
<small>※ネットワークづくりに役立てるため「氏名」「勤務先」「都道府県士会名」を記載した「受講者名簿」を作成し、研修受講者に配付する予定です。</small>			
6. 演習 ※ 第1希望に「◎」、 第2希望に「○」 をご記入ください ※ご希望に添えない場合もありますので ご了解ください。	分 野 名		記入欄
	(1) 医療分野		
	(2) 婦人保護分野		
	(3) 教育・児童分野		
	(4) 高齢者分野		
7. この研修で何を学びたいですか (受講動機)			
8. 滞日外国人支援の実践の有無 (<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし)	※「あり」と回答された方は、内容を具体的に記入してください		
9. 懇親会参加 (希望する場合はチェック下さい)	<input type="checkbox"/> 希望する		
10. キャンセル待ち (希望する場合はチェック下さい)	<input type="checkbox"/> 希望する		
11. 備考 <small>※受講にあたって特に配慮が必要な事など ありましたらご記入ください。</small>			

※お預かりした個人情報は当研修会の運営目的以外には使用いたしません。

【申込方法】 必要事項をご記入のうえ、次の申込先まで郵便またはFAXにてお申込ください。お申込の際は必ず控えをお持ちください。なお、電話での申込は受け付けておりません。

【申込締切】 11月26日(月)(先着順、消印有効) ※申込締め切り前でも定員となり次第締め切ります。

【お問い合わせ・申込先】 日本社会福祉士会 事務局 (営業時間：月～金曜日 9：30～17：30)
〒160-0004 東京都新宿区四谷1-13 カタオカビル2階
TEL 03-3355-6541 FAX 03-3355-6543 担当/荒木、牧野

【受講可否の連絡】 受講可否は12月中頃までに郵便にてご連絡します。会場案内、受講費の納入方法、キャンセルの扱い、懇親会等についても、受講可否の連絡時にご案内します。